



下準備が終わると徴収者はロッカー内に入れられ、ベルトや金属の枷などの拘束具を付けられる。

ロッカー内の拘束具や挿入具を見て足がすくむ少女も多く、多少強引に拘束が行われる。



「じゃあロッカーに入ってもらおうか」

「うっ…いいやあ…」

「ほら立ち止まるな」

「少しだけ休ませてください…お、お尻が……」

「挿入具はまだ残ってるので麻酔が切れる前に挿れた方が苦痛は少ないですよ」

ギョッ

「うぐっ……」

ギョッ

カチャカチャ

「少しきつめだが我慢しろ。」

ジュル
ジュル

グ
いっ

カ
チャッ

「ここを通して……と」

ガ
チャッ



ロッカーに入れられ拘束具を付けた後、
膣には固定棒と呼ばれる挿入具を無理やり奥
まで挿入され固定される。

固定棒を挿れるため身体を少し吊り、器具と膣
の位置を合わせてから挿入を行っていく。

麻酔の持続時間が短いため手早く行われる。



「こんな太いの……いや……」

「暴れても無駄だぞ」

それとももっと太いのにしてほしいのか？」

ビュン

くちゅ

しゅ

がら

がチャ
がチャ

挿入具は予備調教が終わるとこれよりさらに
太くてゴツいものが当たり前に使われるよう
になり、今回使用されているものでも小さいサ
イズとなる。

ただ一般的に販売されているバイブなどと比
べると太い部類になるため、特に10代の少女は
拒否反応が強くなる。

はずしてっ

ちゅこもっ

小やいふに……

固定棒は取り外しが可能で対象者の膣の具合によって細いものから太いものまで付け替えが可能になっている。

挿入に慣れているものには、
2 穴固定タイプ（膣・肛門または膣・尿道）や
3 穴固定タイプ（膣・肛門・尿道）
が使われておりどのように固定するかは輸送
担当者に委ねられている。

少しほぐして...

ぐちゃ へ . へ

ぐちゃ

ヒクン

麻酔効いてるとはいえ、
きつめだな
麻酔が切れる前に
一気にいくぞ

カチャ

カチャ

ズ

ブ

ヒクッ

ヒクン

ヒク

ヒク

チ

チ

ビクン

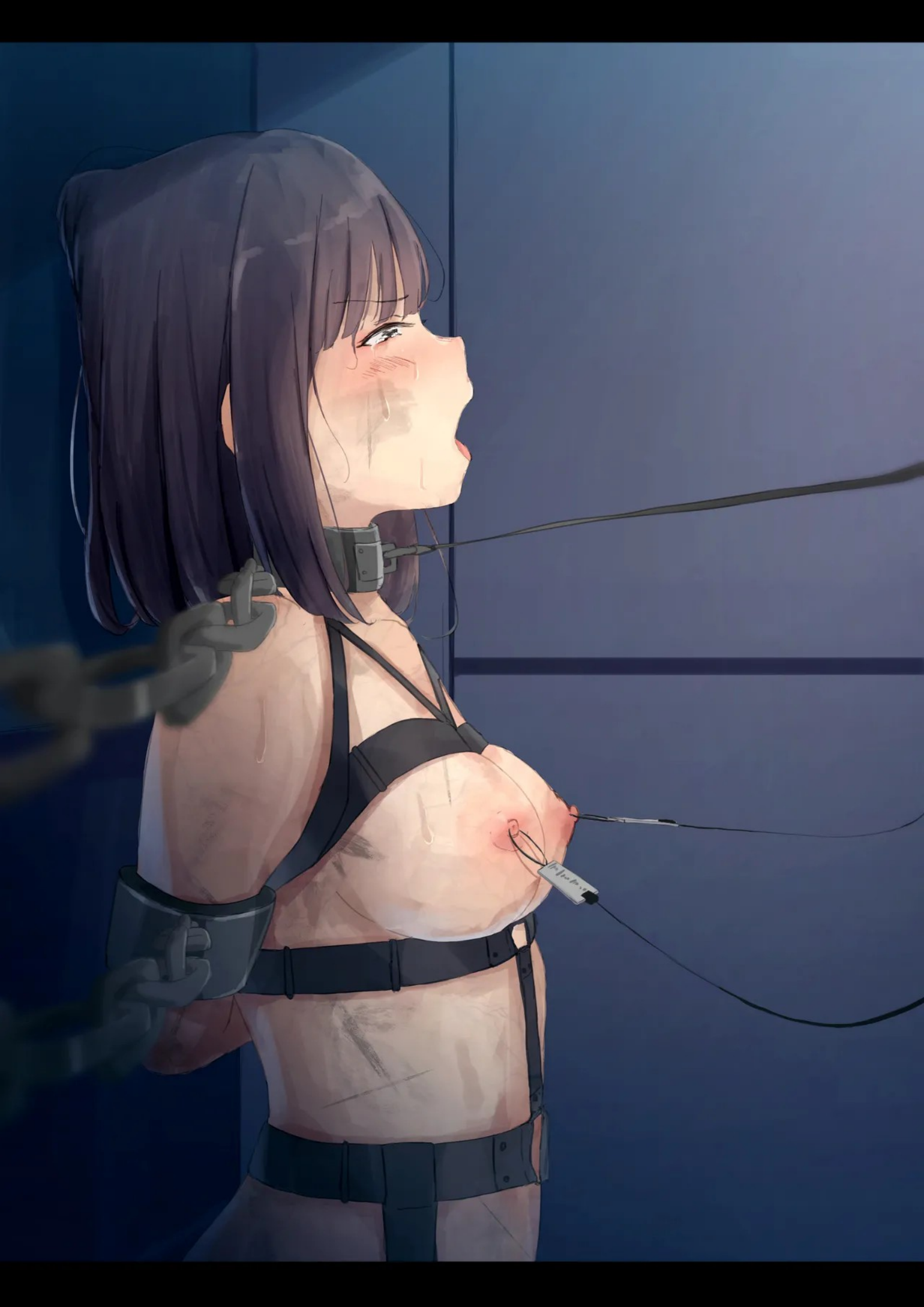
うう……

やっと大人しくなったな
嫌がつてる割にはちゃんと
入ったじゃないか

休んでいる暇はないぞ
あゝあと暴れると挿入具と首輪から
電気が流れるようになってるから
気を付けろよ

ギチ

ギチ



2穴への挿入後、乳首タグに電流を流すためのコードを、タグの差し込み口に入れて固定される。+

「タグを繋ぐぞ。」

カチャカチャ

「んっあ…」

ふいー
ふいー

ちんぽいやぁ…

「ん、感じてるのか？」

まあいい、次は口だ、

口開けろ」

「よしよし、きれいな口の中だな」

そのまま開けたまま待機だ」

口にも挿入具を入れられるため、一度口の中をチェックされる。い

拘束具の締め付けや膣と肛門の圧迫感があるためか、ここまで来て逃げ出そうとするものは少ない。

がチャ

ビュン、

他の徴収者とのコミュニケーションや自殺を防止するため、
口には猿轡がはめられる。

「ほら、これを入れるからな」

なにこれミ
いや...

少女は恐怖にもがくように身体を動かすが、
ガチャガチャと鎖を鳴らすだけで何も変わらない。

涙や汗がほほを伝うがそれを拭うこともできず
ただ受け入れるしかない。

フ ヒュン

くー

フ がチャ

がチャ

力抜いて
喉を開くようにしろ

ぐえっ

ぐいっ

おえっ

ほら、どうした
まだ半分しか入ってないぞ

よしそんな感じだ
入れていくぞ

ヒクン

い

ア

ヒクン

ア

が
チャ

が
チャ

い

おっと
吐くなよ

ぐい
うじっ

ふえっ

ぐい

飲み込むように
受け入れる
あと少しだ

へっ

ぞ
いっ
つ
る

つ
る

ディルド付きの猿轡はセンサーが内蔵された弾力のある
素材でできており、
噛み切ろうとすると電流が流れるようになってる。
挿入部分は胃まで到達する長さのものが使われることもある。

口の奥までの挿入に慣れている人は少ないため、
気を抜くとえずいてしまうが、
奥まではめられた状態が基本となるため慣れるしかない。

えずくな
ほら、力抜いて
鼻から深呼吸しろ

ふ、うー、

ふえっ

ふ、うー

これから先さんざん
入れられることになるんだから
上の穴も今から慣らしておけよ

調教後の公有物にはこれよりも太くて長いものが使われてお
り、様々なサイズを受け入れて奉仕できるようにこれから調教
を受けることになる。

あうええ…
いうい
ううい…うづう

ん？ 何言ってるか
よくわからんな
次は器具がちゃんと
動くか確認するぞ

電流からいくぞ
おいっ暴れるな

おんあ…
えあ…えあっ

膣と肛門に器具を入れられいっぱいいうづぱいなところに電
塞がれ、
さらにそこから器具が作動するかのテストが行われる。
が

づる
づる

い

い

ふ

が

が

が

が



バチッ

バチン

「んんっ!」

ビウッ

おあ

ビッ

ビッ

ガッ

ガッ

バチッ

バチッ

バチン

バチン

「わかったか。これが電流刺激だ。
暴れると全身から電流が流れるようになってるから
電流が嫌ならあまり動くなよ」

うう…

っゎ

っゎ

ゎ

ん…

ビクン

ん

「次は個別に電流が作動するか見ていく。
暴れるともれなく全身から電流が流れるから我慢しろ」

「いああ…」

ん

「右乳首から…」

つぎ左乳首だ」

パチッ

パチパチッ

「ぶっぶっぶっ…」

「膣とアナルいくぞ」

バチバチバチッ

「ぶあっぶっぶっぶ」

「よしよし、我慢できてえらいぞ
振動のテストもしていくぞ」

ヴヴヴッ

ヴィーーン

「んんんっ…あああ」

「こっちもちゃんと動いてるな」

静電気でも結構痛いのに
しかも敏感なところからの電気とか
考えるだけでも嫌ですね

うわあ電流きつそう

まあそうだな
ちんこに電氣流されるとか
死んでもごめんだなw

だがそれが
公有物だ
仕方ないよな

はー
はー
うぐ
はあ

ヒューン

かッ

かッ

もうびんきいや……

がッ

ヒューン

